

12月一般質問 日本共産党

市民病院守れ、素早い情報を市民に、
住宅耐震強化補助120万円へ

の障害者・高齢者の外出支援

福祉タクシー券は毎年度5割強しか利用さ

伏見屋橋門・右岸堤防の耐震化を要望していく。河口水門の設置不十分。観川河口に可動水門建設を県に要望を。

答 同報無線の増設は考えていない。防災ラジオは受信状態が悪く、見合させている。緊急速報メールを8月より配信。

答 同報無線は、市域全てをカバーできていない、増設を。個別受信機・防災ラジオの普及を。

答 盛土の搬入元は矢作川中流部の河道掘削の残土を利用とのこと。早期完成は要望していく。

答 矢作川の上塚橋付近の中洲を掘削して、その残土を碧南地区防災拠点施設の盛土として早期完成するよう国に要望を。

磯貝明彦議員

12月一般質問での、日本共産党碧南市議団の質問と答弁の要旨をお伝えします。

おもなタクシー券の状況			
西尾市	75歳以上	月500円×3枚	
刈谷市	65歳以上	月3枚 年36枚	要支援2～非課税世帯
蒲郡市	70歳以上	3割引年間100枚	1割タクシー会社、2割市が1000円まで負担。



河口内の樹木伐採が終わった上塚橋上流。今後下流も実施。川砂を防災拠点に活用を要求

れていない。不足している方への拡充を。くるくるバスの拡充を。県内24市町村が行っている高齢者タクシー券の交付・補助を。

答 福祉タクシー券の拡充はしない。くるくるバスは調査・研究をしていく。高齢者タクシー券の交付・補助は考えてない。

南部地域に高齢者・子どもが集まるセンターを

市南部地域には子育て関連施設がない。伊勢土地区画整理地内の集合保留地に高齢者・子どもが集まる複合施設建設を。

岡本 守正議員

中小企業振興条例。小規模工事契約登録制度を模倣

問 中小企業振興条例や小規模公共事業への参加促進のために登録制度の実施を。条例は、つくっていないが、それに沿った施策を行っている。企業訪問で要望を聞いている。小規模工事もA・Bランクの指名業者が行っている。

住宅リフォーム補助、耐震工事補助の拡大を

問 住宅リフォーム補助で、下水道接続、昭和56年以降の住宅バリアフリー化推進を。

答 住宅リフォーム補助はやらない。

空き家改修補助制度の実施状況は

空き家除去40万円補助は18件。

改修百万円補助は1件実施。創業チャレンジ補助金は、2018年2020年まで3年の期間限定の補助制度です。この制度は、40歳未満の女性に限定して補助率補助金を引き上げています。40歳を超えた女性から、こんなのが差別との怒りの声がある。来年度で完了となつており、今後一律150万円限度の店舗改修補助に拡充すべきでは。考えていない。

問 創業チャレンジ補助金は、2018年2020年まで3年の期間限定の補助制度です。この制度は、40歳未満の女性に限定して補助率補助金を引き上げています。40歳を超えた女性から、こんなのが差別との怒りの声がある。来年度で完了となつており、今後一律150万円限度の店舗改修補助に拡充すべきでは。考えていない。

ロタウイルス予防接種無料に

答 子どものインフルエンザ、おたふく、はしか、ロタウイルスの予防接種の助成無料化の実施を。

答 定期接種のみ無料で行う市の方針。

答 2020年10月から、ロタウイルス予防接種が定期接種となり無料接種となる。

遅れた碧南市の子ども予防接種

碧南市	安城市	岡崎市	刈谷市	豊田市
子ども用インフルエンザ(約3,500円負担)	○			
おたふくかぜ(5500円負担)		○	○	○
ロタウイルス(約1万円以上)		○	○	○

証明された情報伝達の遅れ—ゴミ焼却場の火事 市民病院守る意志しめしリフォーム推進を

先送りとなった市民病院改修計画 2019年度予算	
3階蓄電池	10,780
庭園地下設備	3,027
工場用水ポンプ	1,463
ダムウェター1号	17,611
ダムウェター2号	13,970
ボイラー部品	2,530
蒸留水製造ユニット	45,738
防火シャッター	8,979
会計裏男子トイレ	1,732
手術室シーリングコラム	18,920
予備空気	5,500
リニアック・ATM改修	10,000
HOSPIシステム	97,460
解剖灯取替	4,180
合 計	241,890
個室8床増(61床→69床)	
トイレの改修すべて洋式化車いす対応	
内装更新	
配管施設更新	
集中治療室5床増 15→20床に	
カンファレンスルーム	
IC室	
薬品保管庫	
仮眠室・休憩室	
地域包括ケア病棟	
照明LED化	
4人床44減 (244床61室→200床50室)	
病床数を320→289床に31床減	
ダイニングルーム拡張	
ナースセンター拡張	
包括ケア病棟にリハビリ、ダイニングを	
合計 2億900万円	
2020年 = 4億9600万円	
2021年 = 4億9600万円	
3年間合計 12~13億円	

届いていない正式文書
 厚生労働省は、9月26日に名指し公表を行つたものの正式には11月中に届くとしていた文書もいまだ届いていません。全国知事会、市長会、町長会などがそろつて「白紙撤回」を求めていました。医師、労働者も12月4日に「公立公的病院等再編・統合阻止共同行動」を広げています。全国の運動とともに名指しされた碧南市も撤回を求めるべきです。

日本共産党山口はるみ議員は、一般質問で安倍内閣の公的・公立病院の再編統合の対象とされた全国424病院、愛知県下9病院に碧南市民病院が名指しされることに市長が、白紙撤回を求め、市民病院を守る意志を示すべきと求めました。市長は、一度も答弁に立たず、永谷部長が応えるだけでした。

部長任せで答弁しない市長

日本共産党山口はるみ議員は、一般質問で安倍内閣の公的・公立病院の再編統合の対象とされた全国424病院、愛知県下9病院に碧南市民病院が名指しされることに市長が、白紙撤回を求め、市民病院を守る意志を示すべきと求めました。市長は、一度も答弁に立たず、永谷部長が応えるだけでした。

日本共産党山口はるみ議員は、火災の原因、再発防止、市民へいくことになる」と部長が答弁しました。

しかし、市長は国の指摘直後に、今後3年間かけるリニューアル計画の2019年分の約4億円を凍結していました。

高浜刈谷総合病院の影響で 100の空ベット

7月には、刈谷総合病院高浜分院が142床で開設。診療科は内科、外科、整形外科、眼科です。

その影響で、碧南市民病院は、約100床の空きが出ています。ピンチをチャンスに変え、今こそ1階づつリニューアル計画を実施するときです。

及び腰では、市民の命や健康も地域医療も守れません。

7月には、刈谷総合病院高浜分院が142床で開設。診療科は内科、外科、整形外科、眼科です。その影響で、碧南市民病院は、約100床の空きが出ています。ピンチをチャンスに変え、今こそ1階づつリニューアル計画を実施するときです。

及び腰では、市民の命や健康も地域医療も守れません。

7月には、刈谷総合病院高浜分院が142床で開設。診療科は内科、外科、整形外科、眼科です。その影響で、碧南市民病院は、約100床の空きが出ています。ピンチをチャンスに変え、今こそ1階づつリニューアル計画を実施するときです。

7月には、刈谷総合病院高浜分院が142床で開設。診療科は内科、外科、整形外科、眼科です。その影響で、碧南市民病院は、約100床の空きが出ています。ピンチをチャンスに変え、今こそ1階づつリニューアル計画を実施するときです。

緊急メールは9日も後に

市が情報手段と言つてきた緊急メールによる連絡は9日あとの29日。回観板は、いまだ回ってきません。これでは、大災害の時、必要な情報が届くのでしょうか。市長の判断の遅れは、否めません。

12月10日から焼却フル稼働

点検に入っていた2号炉が10日に検査完了。10日か

19日行動12月19日(木)
午前11時~12時スーパーヤマナカ前

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

お気軽にご意見ご要望を

年末年始の持ち込みゴミ対応を
 市民の持ち込みゴミは、現在もスッポンしています。年末に向か、受け入れ再開を急ぐよう求めました。

使えぬ介護保険料利用料減免制度
 碧南市は、介護保険制度発足後全国でも早くに減免制度を実現しました。ところが、所得基準が厳しく保険料で3人。利用料で0人と使えない減免制度となっています。第1段階 第2段階のみを対象に、80万円から120万円の収入額のみと、厳しいものです。さらに貯蓄100万円以下では、日々の生活に困っています。でも減免申請できません。

碧南市では収入150万円以下貯金は200万円以下です。2017年の減免数は71件50万2100円となっています。碧南市と大きくかけ離れています。

教訓を生かし再発防止を

山口はるみ議員は、火災の原因、再発防止、市民への早い情報伝達など今後に教訓を生かすように求めました。

山口はるみ議員は、火災の原因、再発防止、市民への早い情報伝達など今後に教訓を生かすように求めました。